

部活動などの活躍

レスキュー部がスタートしました！



今年で8年目を迎えるレスキュー部。これまでの活動が広く認められ、27年度は消防庁の「第20回防災まちづくり大賞 防火・防災協会賞」などの大きな賞を受賞。28年度は荒川区消防団の操作法大会に中学生としてはじめて参加し、消火活動の実演をするなど、中学校防災部の先駆けとして、また地域防災の担い手として、近隣地域を越えて全国的に注目されています。

今年度はこれまでの実績が認められ、皇后陛下、各妃殿下ご臨席のもと開催された「全国赤十字大会」に招待される栄誉を授かり、部長の〇〇くんがレスキュー部の活動報告を行いました。その発表の様子は、新聞やテレビなどで全国に向けて報道されました。

その発足式が5月10日(木)に行われました。今年度の入部者は238名。全校生徒の約2/3にのぼり、南千住二中生の防災意識の高さが伺えます。部長には、〇〇〇〇くん(3-3)、副部長には、〇〇〇〇さん(3-1)、〇〇〇〇さん(3-2)、〇〇〇〇くん(3-3)、〇〇〇〇くん(3-4)、〇〇〇〇さん(3-4)の6人が決まり、これからの活躍が期待されます。

《主な活動内容》

絆ネットワーク 学校だよりや行事のお知らせなどを地域の高齢者宅へお届けし、絆を結んでいます。

地域の防災訓練に参加 消防署、荒川区や南千住地域の防災訓練に参加。

夏季防災訓練 昨年度は、学校が避難所になったことを想定して、避難所開設訓練を行いました。

地域行事のお手伝い 地域のイベントにボランティアとして参加。

5月より荒川区の心理専門相談員として小野 颯(はやて)先生が月2回月曜日に来校いただくことになりました。何か悩みや困りごと、話したいことがあるとき、気軽に相談してみませんか。担任や養護の先生に問い合わせ、予約の上ご利用ください。

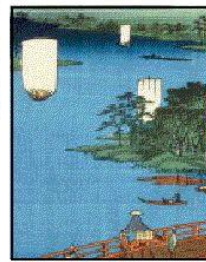


小野 颯先生

南千住マイスターのコーナー

南千住の交通と産業 その2 『山越夜船と千住宿』

江戸時代、千住は荒川水運の中心の湊(みなと)でした。関東西部の物産は、多くが河川水運によって江戸へ運ばれていました。その中で川越夜船がよく知られていました。この名前は川越城下を夕方出て一晩かかって翌日早朝に千住へ着いたことによります。またその船頭小唄が千住宿の花街で広められ、有名にもなりました。江戸と川越を結ぶ水運として、川は傾斜を緩やかに、流れは遅く、川幅は広めに蛇行を多く改修され、九十九曲がり三十里といわれました。船問屋は主に川越にあり、途中各地に河岸がありました。入間、多摩さらには山梨などの物産が、各地の河岸で積み込まれ、江戸へ送られたといえます。



南千住の千住大橋の絵にも描かれた川越夜船

千住の船着場は大橋の上流側両側にあり、そこで荷揚げされました。秩父方面からの材木なども取扱量が多く、青果、川魚、など並ぶ大きな商品だったようです。そのため材木問屋も多く、近年まで千住材木市場がありました。旅客船はここで船客の大部分を下ろし終点の浅草花川戸に向かいます。貨物船は更に下ったものもあつたようです。毎日数隻づつ運行されており、その輸送力は大きく、川越街道を陸路で行くの比べれば格段便利だったと思われれます。これらの船は高瀬舟で、最盛期には常時100隻程度運行していたといえます。

この繁栄した川越夜船でしたが水深が浅すぎて蒸気船の導入は出来ず、輸送力の大きな鉄道が開通して衰退していききました。さらに荒川の大改修によって荒川放水路が通水し、昭和6年に通船が禁止となりました。松尾芭蕉が深川から千住で上陸したり、將軍様は鷹狩に日本橋川を下って隅田川を上り南千住の砂尾にあった専用棧橋から上がった等のことは千住が水運の一大拠点であつたことをものがたっています。

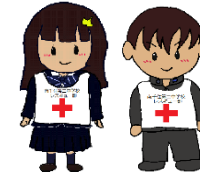


題字:校長 齊藤 進



学校だより
平成30年5月
第85号
荒川区立南千住第二中学校

皇后陛下 各妃殿下ご臨席 (全国赤十字大会) レスキュー部活動実践報告



ナンちゃん・ニーくん

校長 齊藤 進

5月16日、日本赤十字社名誉総裁皇后陛下、名誉副総裁皇太子妃殿下、秋篠宮妃殿下、寛仁親王妃信子殿下、高円宮妃殿下ご臨席のもと全国赤十字大会が明治神宮会館で行われました。第1部の式典では赤十字事業に貢献された方々の表彰に続いて、生徒会長でレスキュー部部長の3年生〇〇〇〇君が「地域防災を担うレスキュー部」を表題とし、地元保育園との合同避難訓練や絆ネットワーク活動など特徴的な活動を中心に実践活動報告を行いました。壇上の〇〇君は日赤会員等2千名の方々に前に実に堂々と立派に報告を行い、多くの方々から賞賛の声を頂きました。



報告に際しまして青少年育成南千住地区委員会主催事業のわくわくまちあるきたんけん隊や瑞光町会防災訓練、瑞光町会会長・西部連合町会会長〇〇〇〇様、中央町会の〇〇〇〇様、絆ネットワーク活動にご協力頂いております地域の皆様そして南千住七丁目保育園の園児の皆様画像の使用させて頂き、皇后陛下並びに各妃殿下をはじめ会場の方々にご覧頂きました。皇后陛下は終始〇〇君に目を向けられ皇太子妃殿下とともに笑みを絶やされることなく何度もうなずかれるお姿が印象的でした。

1部終了後に〇〇君は第2部のコンサートに出演の歌手、岩崎宏美さんとともに奉送(ほうそう)(お見送り)に立ち会いました。皇后陛下からは優しく何度も「今日はどうもありがとう。地域の人と一緒に活動を頑張ってください。」とお言葉を、皇太子妃殿下と秋篠宮妃殿下からは「レスキュー部はなかなかない活動なので活動の輪を広げていけるよう頑張ってください。とても良い発表でした。」とお言葉を、寛仁親王妃信子殿下と高円宮妃殿下からは活動についてのご質問をお受けするとともに報告内容についてお褒めのお言葉を、さらに日本赤十字社の近衛忠輝社長からもねぎらいのお言葉をそれぞれ頂きました。

全国赤十字大会で実践報告の機会を頂いたことは本校にとりまして大変な名誉であり今後の活動への大きな励みとなりました。今回の実践活動報告の実現に際しまして日本赤十字社本社の菅原様、藤枝様ならびに同東京都支部の市東様には多大なご尽力を頂きました。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

皇后陛下並びに各妃殿下のお言葉を今後のレスキュー部の一層の励みとして活動に邁進する所存です。今後におきましても地域の皆様のレスキュー部活動へのますますのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

当日、〇〇君は新聞社、テレビ局計15社から囲み取材を受けました。すでにNHKニュース7などで大会の様子が放送されました。また、後日日本テレビの個別取材も受け、6月3日(日)午前6時から6時15分に「皇室日記」で、そして同局の全国ネットでも放送される予定です。

離任式

4月27日(金)に離任式が行われました。この日は、昨年度まで南千住二中で長年にわたり授業や部活動、学校生活でお世話になった**西尾 洋士先生**と**笹川 達矢先生**の2人をお招きして、感謝の気持ちを伝えました。

吹奏楽部の演奏にあわせて先生方が入場し、式が始まりました。校長先生からの紹介に続き、先生方よりお話をいただきました。西尾先生からは、「**新しい学校で、「中学校は子どもとして入学し、大人として卒業する場所」と聞きました。皆さんも人として成長してください**」というお話をいただき、小さな大人として成長することの大切さを改めて感じさせられました。また、笹川先生からは、「**レスキュー部、これからも全国のトップとして頑張っ！テニス部、良い試合結果が出たと聞き、嬉しいです。これからも期待しています。三年生、この学校の顔として頑張れ！**」とそれぞれに励ましのメッセージをいただきました。その後、代表生徒から感謝の言葉と花束が贈られました。西尾先生には、**〇〇〇〇さん(2-2)がお礼の言葉、〇〇〇〇さん(2-2)が花束を、笹川先生には、〇〇〇〇さん(3-1)がお礼の言葉、〇〇〇〇さん(3-3)が花束を贈りました。**最後に惜別の思いを込めて、全校生徒による校歌斉唱を行いました。南二の伝統のひとつである歌声はひととき大きく、アリーナを包み、2人の先生方からも感動したという褒めの言葉をいただきました。退場は吹奏楽部による絢香の「虹色」の演奏にのせて…。花道を歩む2人に向けて大きな拍手が送られ、先生方も生徒たちも別れを惜しみました。離任式を終えると、2人の先生方を沢山の卒業生たちが待っていました。小さな驚きと大きな喜びに溢れる先生方の表情が印象的でした。

西尾先生、笹川先生、これまでありがとうございました。

2年生 西尾先生を送る会

西尾先生に2年生からサプライズ！離任式を終えて、3階の2学年のフロアに向かうと、2年生全員が待っていました。西尾先生を囲んで、陸上部や元1年2組の生徒たちからのひとことメッセージをまとめたビデオを鑑賞したり、この日のために2年生がひそかに練習を重ねてきた**合唱曲「大切なもの」**を指揮を**〇〇〇〇くん(2-2)、伴奏を〇〇〇〇さん(2-4)**が行い、歌のプレゼントをしました。



西尾先生を囲んで記念撮影

パレードの様子

川の手荒川まつり

都立汐入公園とその周辺の芝生広場・展望広場を会場に、4月29日(日)、「**川の手荒川まつり**」が行われました。今年で32回を迎えるこの催しでは、荒川区の名産品や福島県・新潟県など全国27の交流都市から特産品などの販売が行われ、また、ステージでは和太鼓やダンスのショー、街頭パレードなどが行われ、GWに開催される恒例行事として、毎年多くの人で賑わいます。

そのパレードに、昨年に続き、南千住二中**吹奏楽部**が依頼を受けて参加。南千住ドナウ広場から汐入公園までを行進しました。荒川・未来へ、聖者の行進、Tomorrowの3曲の演奏は、華やかで活気にあふれ、まつりを大いに盛り上げました。

吹奏楽部の皆さん、お疲れ様でした。

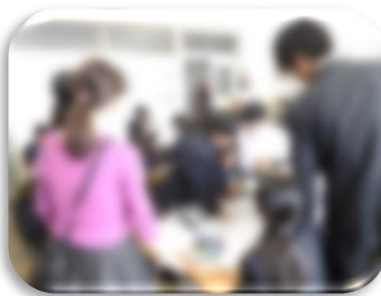


1年生 地域学習

5月11日(金)6校時に、**1年生の「地域学習」**が、南千住第二中学校にまつわる歴史や地域の伝説の学習からはじまりました。南千住二中の玄関前にある**火力発電所の史跡を示す看板**の前では中陳先生から“南二中の校舎は以前この地にあった東京電灯千住発電所からデザインを取り入れている”ことなどの説明がありました。**1階ホールにある火力発電所やスカイツリーの模型**の前では、松本先生から「南二中の設計者とスカイツリーの設計者は同じ人」などの話を聞きました。そして**片目の大緋鯉、千住大橋の大亀、牧の野の大蛇の御輿**などを回り、長田先生から隅田川にまつわる妖怪伝説についての話を聞きました。南千住第二中学校の歴史に基づくエピソードの数々に1年生は興味津々で、自分が生まれ育った街についての学習に期待が高まりました。

5月12日(土)の公開授業では、南千住の白地図の上に史跡や文化財を示すシールを貼る「**地図で探そう**」を実施。班ごとに考えたり話し合ったりして約40ヵ所の史跡・文化財の場所を探しました。南千住検定本で調べたり、班員で話し合ったり、またこの日来校くださった保護者の皆さまも参加して、皆で力を合わせて取り組みました。地図が完成すると、南千住地域は古くから江戸の玄関口として栄え、その様子を後生に伝える多くの史跡に恵まれていることがわかります。

6月28日(木)には3年生が南千住地域にある史跡や文化財について1年生に説明を行う「**校内地域めぐり**」が行われます。この日の学習をもとに、1年生は7月6日(金)には、南千住の史跡や名所、寺社などを班ごとにコースを決めて見て回る校外学習と、「**あらかわ伝統技術展**」や「**あらかわふるさと文化館**」の見学が予定されており、南二中の伝統である「**南千住の歴史を語る南二中生**」を目指して**地域学習を頑張っています。**



「地図で探そう」授業風景



上:校舎前にある史跡を示す看板の前にて

中:1階ホールにある模型の前にて

下:3体の妖怪御輿の前にて

もうすぐ運動会！

6月9日(土)は第30回運動会です。5月14日(月)の全校集会では、運動会実行委員長の**〇〇〇〇くん(3-3)**から赤・白・黄・緑の**色別対抗のクラス分け発表**がありました。運動会実行委員が色ごとのクラス名を記した模造紙を広げると、生徒たちからは歓声が上がリ、運動会への意気込みがあふれました。29日(火)からは本格的な練習もはじまります。各クラスの色は以下の通りです。

赤組 1-4,2-3,3-1 白組 1-1,2-4,3-4
黄組 1-3,2-1,3-2 緑組 1-2,2-2,3-3

運動会では、色別に隊列を組み吹奏楽部の演奏で入場する威風堂々とした入場行進、全校生徒で息を合わせた美しいラジオ体操、学年ごとの特色溢れる楽しい学年種目や手に汗握る学級対抗リレーなど見所満載です。ご来場をお待ちしています。

運動会実行委員による色別クラス発表



運動会実行委員長の〇〇くん

2年生 勤労留学

5月15日(火)から21日(月)までの5日間、2年生は勤労留学(職業体験学習)を行いました。1日目は、JTbの方を講師に招いて、**あいさつや言葉づかい、態度などの社会マナー**を学びました。その後、翌日からお世話になる地域の事業所や商店などへあいさつに行きました。2日目から4日目までの3日間は、**2~8人程度のグループに分かれ事業所に出勤し、実際に「仕事」を体験させていただきました**。今回お世話になった事業所は32ヶ所におよび、職種はファストフード店や中華料理店などの飲食店から、パン工場などの製造業、図書館、消防署などの公共機関、コンビニエンスストアやスーパー、ホームセンターなどの販売業、保育園などの保育施設、ディサービスなどの福祉施設、病院などの医療施設、ヘアサロンやサービスステーションなどのサービス業まで8業種に上ります。

寿司料理店では、制服姿でお店に立ち元気あふれる声で接客したり、厨房で寿司を握る練習をしました。スーパーでは、棚に商品を並べたり、接客や実際にレジに立ち、レジ打ちで会計・袋詰めなどを体験しました。パン工場は早朝から出勤して、パン生地をこねたり、成型・焼成をして、店頭には並びませんが実際にパンの製造を行いました。サービスステーションではあこがれの制服に身を包み、給油中の車の窓を拭いたり、元気な声でお客様のお出迎え・お見送りをしたり、保育園では保育士さんと一緒に子どもの面倒を見たりと、「**仕事**」のやりがいや「**働く**」ことの**喜びやつらさを少しずつ感じ、大変多くのことを学ばせていただきました**。5日目は、お世話になった事業所の皆さんへの感謝を手紙に託して届けました。勤労留学を通して、働くことが想像以上に苦勞が多いことを知り、毎日働いている家族への感謝の気持ちを新たにしました。社会に出る日を目指して、これから自分たちがやらなければならないこと、身につけなければならないことがわかり始めました。

お世話になった事業所の皆さん、本当にありがとうございました。



前期生徒総会

生徒会とはその名の通り、「生徒の会」であり、生徒が主役となって、よりよい学校生活をつくっていくための活動です。生徒総会は、この生徒会や専門委員会の活動方針や具体的な活動計画を決める大切な議決機関で、前期(5月)と後期(10月)の1年に2回、全生徒会員、つまり全校生徒が一堂に会して行われます。今年度の前期生徒総会は、5月2日(水)5校時に行われました。

総会は、生徒会本部役員 ○○○○さん(3-3)の開会の言葉に続き、生徒会長 ○○○○くん(3-3)の「**みんなの協力で生徒会も委員会も成り立っています。生徒一人ひとりが南二中の生徒であるという自覚を持って、より良い南二中をつくるための実りある生徒総会にしましょう**」という呼び掛けで始まりました。つづいて生徒会役員の○○○くん(2-2)が生徒総会について、同じく生徒会役員の○○○くん(3-1)が議事の進め方を全校生徒に説明しました。

議事の進行は、中央委員会から推薦を受けた議長団により行われました。議長は○○○くん(3-3)、副議長は○○○さん(3-2)、○○○くん(2-4)、書記を○○○くん(3-3)、○○○さん(3-4)、○○○くん(2-1)、○○○さん(1-4)が務めました。

議事は、生徒会本部、学級委員会、図書委員会、環境委員会、健康委員会、JRC委員会、放送委員会の順に活動方針や活動計画が発表され、それに対して事前にクラス討議を経た質問、修正意見、賛成意見などが各クラスの代表から出されました。活発な討議の後、採決され、ほぼ全会一致で生徒会本部、

各委員会の活動方針・活動計画などが承認されました。

議事が終了した後は、各学年の学年委員長(1年1組○○○さん、2年4組○○○くん、3年1組○○○くん)が学年目標を、さらに各クラスの学級委員から学級目標が発表されました。最後に、生徒会役員の○○○さん(2-1)の「**一人ひとりが南二中生としての自覚を大切に、積極的に活動に取り組み、より良い南二中をつくっていきましょう**」という言葉で閉会しました。生徒会スローガン「**見つけよう 希望の種 咲かせよう 笑顔の花**」や学年・学級目標のもと、より良い学校づくりを目指して、南二中生全員が活発に活動することを確認できた生徒総会でした。



生徒総会の様子



議事団の皆さん

議事の進行に聞き入る2年生

上:クラス代表の質問者
右:回答する環境委員会委員長

2年生 オーケストラ鑑賞教室

5月8日(火)、荒川区立中学校オーケストラ鑑賞教室が上野の東京文化会館で行われ、南千住二中からは2年生が参加しました。

この日は**東京都交響楽団**によるオーケストラ演奏が行われ、歌劇「カルメン」の前奏曲からはじまり、ドラクエのテーマに乗って楽器の紹介とアンサンブル演奏をはさみ、ベートーヴェンの代表作「運命」、ビゼーの歌劇「アルルの女」より管弦楽「メヌエット」、スメタナの代表作「ブルタバ」などメロディや速度が変化するクラシックや映画の名曲6演目が披露されました。

「スター・ウォーズ」のテーマ曲がとび出したときは、ファンファーレの迫力に誰もが圧倒され、思わず身を乗り出して聴き入りました。最後には会場の拍手に応え、アンコールに、クラシックで人気の高いシュトラウスの「ラデツキー行進曲」が披露され会場は盛り上がりました。本格的なコンサートホールもオーケストラ生演奏も、生徒たちにとっては貴重な体験。音楽のもつ力に触れ、感銘を受けるたいへん有用な機会となりました。また、往復の電車内では、他の乗客に席を譲ったり、静かに行動ができ、マナーもたいへん立派でした。

